

瑞草区だより2019 PART 2 渡邊さん



アンニョンハセヨ。杉並区文化・交流課の渡邊理代子と申します。2019年の7月から12月末まで、杉並区の交流自治体である韓国ソウル特別市瑞草区へ派遣されていました。前回は日本と韓国の違いについてお伝えしましたが、今回は7月から現在(11月下旬)にかけての韓国生活の思い出を振り返ってみようと思います。

●毎日チームの皆でランチとカフェ

日本ではチームごとにランチそしてカフェに行く習慣がなかったため、初めは戸惑いでしたが、慣れてくるとチームのみんなが話すプライベートな話や仕事の話が聞くことができ、楽しい時間となりました(同時に自分の韓国語のレベルの低さに向き合う時間ともなりましたが…)。旅行だけではわからない、職員たちの日常を感じました。



紅葉シーズンに行ったソウル城郭ツアー

●日本からの韓国派遣の方々との出会い

クシア(一般財団法人自治体国際化協会)を通じて出会った日本各地の自治体からの派遣の方々と情報交換をしたり、休日に軽いトレッキングでソウル城郭を巡ったり、お互い職場訪問したり交流を深めました。異国生活について話したり心強い存在でした。

●なんととってもソリプルフェスティバル!

前回の記事でも少しご紹介しましたが、所属している文化芸術課の

メインイベントでもあり、区最大のフェスティバルに参加できたことは貴重な思い出です。音楽をテーマとして1週間続き、有名トランペット奏者のコンサートや、若手演奏家の見学参加等、チームの皆と行動を共にしました。最終日は数名の有名歌手を招いてコンサートも。アイドルが出演したのですが、日本から大勢のファンが集まりました。急遽マイクを持って日本語で会場案内をしたのも思い出深いです。



ソリプルフェスティバルの最終日。大道路を交通規制。写真に入りきれないほどの観客が後方まで続く



海外からの観光客も大勢だった釜山花火大会



濟州島で食べた鮑の入った牛テールスープのおいしさに感動

その他、仕事だけでなくプライベートも充実させようとソウルだけでなく、濟州島や釜山花火大会に行ったりと地方旅行をすることも心がけました。派遣中は日韓関係が厳しい情勢だったため、生活は大丈夫かという声がありましたが、私が出会った韓国の方々は皆あたたかかったです。周りの方々に支えられながら快適な生活を送っていました。それもまた思い出の一つです。

留学生のためのホームビジット

11月30日(土)「留学生のためのホームビジット」を実施しました。区内大学及び近隣日本語学校の留学生12名と、ホストファミリー(区民ボランティア)6家庭が参加しました。

東京2020大会を契機に、杉並をより良いまちにするため、多くの区民が気軽にボランティアに参加できるようにと、昨年6月、杉並区においてボランティア登録制度「すぎなみ版ボランティアTEAM NAMISUKE」が始まりました。今回実施したホームビジットは、その柱のひとつ「ホームステイ・ホームビジット」の活動です。

当日、留学生とホストファミリーは、午前11時に交流協会会議室に集合し、諸注意などの説明を受けた後、ホストのご自宅等へ

と向かい、お昼を一緒に食べながら、15時頃まで楽しく交流しました。中には、ちょうど紅葉が見頃の大田黒公園や、井草の森公園に案内してくださったホストもありました。

留学生は地域の様々な世代の方々と交流する機会がなかなかないため、ホームビジットはとても貴重な体験となったことでしょう。またホストファミリーにとっても、身近な国際交流の機会となったことと思います。

交流協会では、今後も留学生のためのホームビジットを実施してまいります。ご興味のある方は、ぜひ「すぎなみ版ボランティア」にご登録ください。



大田黒公園にて



すぎなみ版ボランティアQRコード

【杉並区交流協会の職員を募集します】

職種: 一般事務
募集人員: 1名
採用条件: 英語での相談に対応可能な方
内容: 交流イベントの企画運営、経理事務等
採用時期: 令和2年4月1日
勤務条件: 月16日(土・日曜日、時間外勤務もあり) 午前8時30分～午後5時15分

有給休暇あり。社会保険加入。交通費支給(上限あり)
勤務場所: 杉並区交流協会
申し込み: 履歴書に下記の作文を添えて2月14日(金)までにお申し込みください。
<次のテーマを1点選択・800字程度・用紙は任意>
①自治体交流について思うこと
②外国人とのコミュニケーションについて
申し込み先: 杉並区交流協会 (〒166-0004 阿佐谷南1-14-2南阿佐谷ビル5階)へ郵送または持参



Event Information from SACE 交流イベント情報

◆国内交流自治体からのお知らせ◆

●小千谷フェア
新潟県小千谷市の新鮮野菜や魚沼産コシヒカリなどの販売
◇日時: 1月26日(日)、2月16日(日)、3月15日(日) 11:00～13:30
◇場所: 小千谷学生寮駐車場(井草4-16-23)

●南伊豆町観光物産展

伊勢海老の味噌汁試食サービスほか、干物や海藻など南伊豆町の特産品販売
◇日時: 1月20日(月) 10:00～14:30
◇場所: 区役所中杉通り側入口前・1階コミュニティショップ前

●蚕糸の森まつり

杉並区交流自治体合同物産展
◇日時: 3月29日(日) 10:00～15:00
◇場所: 蚕糸の森公園運動場・杉並第十小学校

※いずれも雨天実施。物産販売は売り切れ次第終了となります。
※マイバッグ(買い物袋)をご持参ください。
問合せ: 区役所文化・交流課交流推進担当 ☎03-3312-2111 (代表)

「交流ニュース」へのご意見・ご要望・メッセージなどをお寄せください。お待ちしております。



交流協会の会員になりませんか?

杉並区交流協会では、国内・国際交流の推進をはかるために、様々なイベントを企画しています。あなたも会員になって、楽しく交流しませんか?

年会費
・個人会員 1,000円/年 (9月以降入会の場合は初年度に限り500円)
・法人会員 20,000円/年
会員期間
入会の月から3月31日まで(当年度末)

会員特典
① イベントの情報や交流に関する情報紙 [交流ニュース(年4回発行)・NEWS LETTER(年8回発行)など] をお届けします。
② 協会が実施するイベントに優先的に参加できる会員枠があります。
③ イベント参加費に会員割引があります。

申込方法
入会希望の方は杉並区交流協会まで電話・ハガキ・Fax・E-mailにより申込書類をご請求ください。

すぎなみ交流ニュース

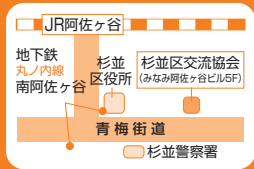
Suginami Cultural Exchange News

第55号
2020年1月

스기나미 교류 소식
杉並的交流消息

発行: 杉並区交流協会 [Suginami Association for Cultural Exchange(SACE)]
〒166-0004 東京都杉並区阿佐谷南1-14-2 みなみ阿佐ヶ谷ビル5階
[Minami-Asagaya Bldg. 5F 1-14-2 Asagaya-Minami, Suginami-ku, Tokyo 166-0004 Japan]
TEL.03-5378-8833 FAX.03-5378-8844 E-mail: info@suginami-kouryu.org

http://www.suginami-kouryu.org/ ◆年4回発行 ◆協会情報誌は区内施設窓口、区内の駅広報スタンドなどに置いてあります。



HP・Facebook 随時更新!!



目次

- 海外文化セミナー イタリア他 2
- 外国人のための茶道体験プログラム他 3
- 瑞草区だより2019 留学生のためのホームビジット他 4

第17回 にほんご 日本語スピーチ大会 発表者募集

発表者募集

日本に住んで体験したこと、驚いたこと、自分の国とは違うことなどを、学んだ日本語を使って発表してくれる外国人の方を募集します。当日の観覧者も募集しています。

日時: 2020年3月7日(土) 13:30～17:00まで
場所: 杉並区役所 中棟6F 第4会議室(阿佐谷南1-15-1) JR中央線阿佐ヶ谷駅より徒歩7分、東京メトロ丸の内線南阿佐ヶ谷駅より徒歩1分

発表時間: 5分程度
発表者募集人数: 10名
テーマ: 日本に来て感じたこと、自分の国のことなど
賞品: 優秀賞などの他、参加者全員に記念品
締切: 2020年1月17日(金) (応募者多数の場合は選考し、1月末までにご連絡いたします。)
申込方法: 申込書(協会HPに掲載)を郵送、Fax、またはE-mailで杉並区交流協会までお申し込みください。



昨年の様子

観覧者募集 要申込

(募集人数: 120名) 入場無料

日本で暮らしている外国の方のお話を聞いてみませんか? 外国の方が感じたこと、体験したこと、出身国のことなどについて発表します。
申込方法: 氏名(ふりがな)、住所、電話、お持ちの方はFax番号を記入して、電話、EメールまたはFaxで杉並区交流協会までお申し込みください。

外国人のための 無料専門家相談会

Free Professional Consultation for Foreign Residents

お気軽にご相談ください。ビザ・結婚・離婚・仕事・年金・保険・税金に関わる問題など、弁護士などの専門家が無料で相談をお受けします。



- ひみつ まもります。
- よやく いりません。
- つうやく います。
- ほいく あります。

【日時】 2月8日(土) 13:00～16:00 (受付は15:30まで)
【場所】 セシオン杉並(梅里1-22-32)
【専門家】 弁護士・行政書士・税理士・社会保険労務士など
【通訳】 英語・中国語・韓国語・イタリア語・ポルトガル語・タイ語・ベンガル語・ネパール語(予定)
【申込み】 当日会場へ直接お越しください。予約可。



海外文化セミナー「イタリア」

2019.12.7
於 セシオン杉並 展示室・中庭

東京2020オリンピック競技大会において、イタリアビーチバレーチームが永福体育館で事前キャンプを実施することを記念して開催しました。

今回の海外文化セミナーは、約300名の皆さまを迎え、「イタリア」をテーマに開催しました。セミナーは観光紹介、物産販売そして講演会で構成され、身近なイタリアや少し踏み込んだイタリアの魅力を約4時間にわたって紹介しました。イタリアを知り、感じ、楽しむことができる内容でした。

また、参加者がワークショップを通してイタリア文化の一端を楽しめるコーナーが設けられ、それぞれが気軽にオリーブオイル試飲セミナーに参加したり、イタリア人講師によるクリスマスのテーブルデコレーション作りをしたりと印象に残るような冬の午後を過ごしました。(広報Y)

主催/杉並区交流協会 共催/杉並区
後援/駐日イタリア大使館 協力/イタリア政府観光局、
在日イタリア商工会議所、株式会社フェロートラベル



←イタリア政府観光局三浦さんと留学生



←協力いただいたイタリア出身の方々



→フェロートラベル今井さん



→イタリア政府観光局100周年記念ワインディング観光ポスター



→ロリスさん



←イタリア生まれの玩具「ロディ」体験コーナー

↑本場のパニーノ ←季節のクリスマスデコレーション

講演会のテーマ

- ※「イタリア・食とダ・ヴィンチを巡る旅」
三浦真樹子氏 (イタリア政府観光局)
- ※「北イタリア山岳エリアの魅力」
今井脩平氏 (フェロートラベル)
- ※「イタリアのクリスマス」
ウサイ・ロリス氏 (パニーノ・ジュスト)

イタリア語講座 講師紹介 ラウラ グロッセツシ先生

9月5日～11月7日まで毎週木曜日(全10回) イタリア語講座が開催されました。講師のラウラ先生は北イタリア出身で7年前に来日。語学講師以外にも料理、パン教室の講師、ツアーガイドなど幅広くご活躍中です。日本での暮らしについて話をうかがいました。(広報I)

★杉並区がイタリアビーチバレーチームの事前キャンプ地になりました。

「すごくうれしいです。永福体育館でのイベントに参加しましたがとても楽しかった。コートも素晴らしい。また行って遊びたいです。ビーチバレーは若い頃よくしていました。イタリアではとても盛んで、コートはビーチ以外にもたくさんあります。イタリア人は太陽の下でやるのが大好き。特に夏は盛んですね。」

★お忙しいですが、休みの過ごし方は?

「週末には仲間とハイキングをしたりしています。東京も便利だけど緑が多い方が心のためにいいですね。あとは家でご飯を作って友達と食べます。料理は好きですね。健康のために新鮮な素材を簡単においしく。イタリア料理ではハーブが欠かせないので、ペランダで育てています。また時々主人と囲碁をしたりします。」

★マイブームはなんですか

「今はヨガ。時間がなくて家でしています。ヨガと瞑想を30分くらい。自然に触れなくても落ち着くことができるし、毎日少しずつでも全然違います。家でヨガのスペースを作るのは大事ですね。物は捨てたほうがいい。日本の片付け術が今イタリアでもブームです。古い物でも感謝して捨てる。とても日本

人的な考え方で、本当にびっくりしました。もともとイタリア人は家をきれいにしたい、掃除も片付けもしっかりしたいという気持ちがあります。整理された部屋に住むと全然違います。」

★ご主人(日本人)とのなれ初めは

「イタリアに来た彼の案内を頼まれたことがきっかけです。そして翌年私が日本を訪れて恋に落ちました。日本と彼に半分ずつかな(笑)。日本の魅力もあったね。はっきり自分ではわからなかったけれど。合気道を少し習いましたが、動きがエレガントだけど強い。そこが魅力です。音楽もそう。リズム、テンポ、表現など全てが違ってとても魅力的です。年に数回ツアーガイドの仕事をしているが、イタリア人にとって日本は別世界。私もいつも新しい発見がたくさんあります。」

★これからの夢を教えてください

「日本に来てからたくさんの夢がなくなりました。あとはオーガニックのいいものを広めたい。例えば有機、無農薬野菜とか。まだ少ないですね。そしてイタリアと日本の交流を深めたい。今もしていますが、これからもずっとしていきたいです。」



ラウラ グロッセツシ先生

外国人のための 茶道体験プログラム

11月6日(水)、杉並区交流協会が「外国人のための茶道体験プログラム」が開催されました。初めての方を対象に、お菓子の食べ方、お茶の飲み方、自分でお茶を淹れる作法などの教室です。同じ内容で、午後(13:30～15:30)と夕方(17:30～19:30)の2回行われました。畳に正座ではなく、椅子を使ったリラックスした教室に、各回とも、約10カ国から20数名が参加しました。

茶道裏千家の山中宗晴先生による体験で使用する道具の説明からスタート。懐紙、茶笥、茶杓、帛紗、楊枝、棗、柄杓、茶巾の8つです。時期によって炉と風炉があり、使う柄杓も違う事などの説明がありました。



山中宗晴先生



最初に、紅葉の形の練り菓子である主菓子(もも)をいただいてから、山中先生の点てたお茶を飲みました。抹茶の苦さが気にならないようで、参加者は美味しいと言っていました。

次は、自分でお茶を点てる体験です。それぞれの茶碗に抹茶をいれて、お湯をそそいでもらってから、茶笥で点てます。親指と人差し指で素早くスイングさせます。

最初に飲んだお茶は、お客としての簡単なマナーの体験でした。2回目のお茶は、亭主の心得も踏まえ自分で点てるコツのいる体験です。心をこめて完成させ、干菓子と一緒にいただきました。

その後、千利休から一期一会まで、日本人でも勉強になる日本の伝統としての茶道について学びました。

最後は、参加者が持参した洋菓子もいただき、ルールにとらわれずに、自由にお茶を楽しみました。(広報O)



外国人とのコミュニケーション講座～やさしい日本語

10月7日(月)「外国人とのコミュニケーション講座～やさしい日本語」を日本語教師の深田みのり先生を迎えて開催しました。

於: 杉並区役所分庁舎



深田みのり先生

ここ数年で日本では外国人居住者が増え続け、杉並区でも5年前より約7,000人増えています。国籍も多様となり英語圏以外の外国人が大変多い状況です。

「外国人とのコミュニケーション講座～やさしい日本語」はこのような杉並区在住の外国人に対して、やさしい日本語で接し、コミュニケーションを図るといった趣旨の講座です。講座は受講者約30名と、深田先生の軽妙でユーモアある講義で楽しく、和気あいあいとした雰囲気でのスタートです。

講座前半に日本語での伝え方のポイントとして、はっきり短く最後まで言うこと、ジェスチャーを交える等、どのように外国人に接するかの説明がありました。

後半は外国人ボランティアと受講者3～4名のグループになり、実際に会話をしました。出された課題をもとにやさしい日本語でコミュニケーションをとり、どのグループも大盛り上がりで、笑いがたえず、時には外国人の出身国の話に感激する場面もありました。とても上手にコミュニケーションがとれ、グループセッション終了時間が来たとき、深田先生に「皆さんの会話をここで止めるのが残念!」と言わせるほど、各グループ熱心に取り組んでいました。

瞬く間に終了時間になり、最後に改めてやさしい日本語での接し方のポイントについて振り返りをして講座は終了しました。(広報M)



ボランティアの外国人の皆さん

異文化理解講座 日本・日本語を学ぶ留学生と交流しましょう!

11月15日(金)、杉並区役所分庁舎において、異文化理解講座「日本・日本語を学ぶ留学生と交流しましょう!」を開催しました。

明治大学国際日本学部講師の奥原淳子先生と留学生7名(フランス、イタリア、オランダ、アメリカ、中国、韓国)を迎え、19名の区民が参加しました。留学生と参加者は3、4名の小さなグループになり、留学生が出身国のこと、国の学校・教育をテーマに、日本語で紹介し交流しました。

皆さん話の中に夢中になり、終了時間になっても話が尽きないほどでした。留学生からは、「普段、学生としか接する機会がないので、今日は年の離れた人と話ができてよかった。」「自分の日本語が通じるか、とても不安でしたが、とてもあたたかく聞いていただけて、本当にありがとうございました!」などのコメントがありました。また参加者からは、「旅行などでは知ることのできない各国の教育制度や実情を知ることができて楽しかった。」「日本語での交流は予想外に容易だということが分かった。」などの感想が寄せられました。

